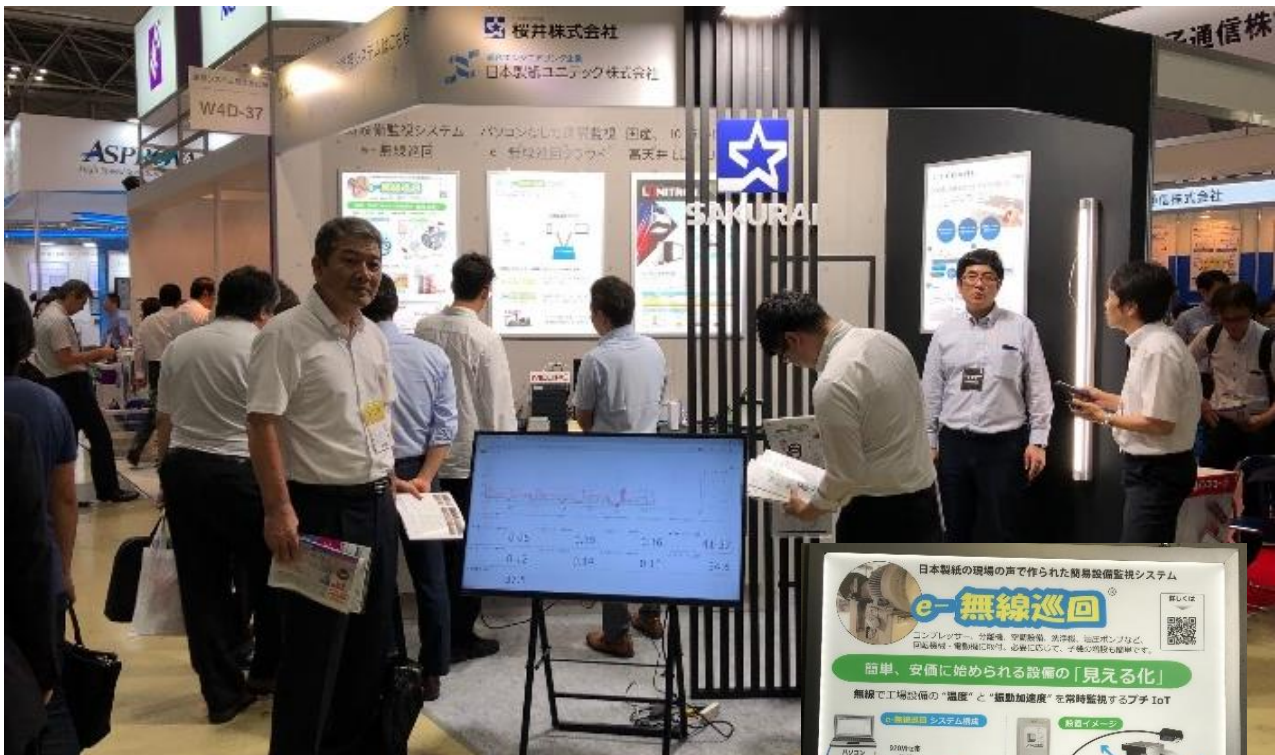


「生産システム見える化展」にe-無線巡回を出展



7月24日から3日間、東京ビッグサイトで開催された「第11回 生産システム見える化展（主催：一般社団法人 日本能率協会）」に、日本製紙グループから当社と桜井株式会社が出展しました。

「生産システム見える化展」は、ものづくりの革新・改善を実現するための最新技術・製品・サービスが一堂に会する専門展示会です。

当ブースでは「簡易設備監視システム e-無線巡回®」と「高天井用 LED ルミア LUMITRON」を出展し、e-無線巡回における本年6月タイの無線認証取得と「e-FUJIYAMA」の商標でタイへ販売を開始したことをアピールし、実際の現場に設置されている子機データをその場でクラウド表示する画期的な展示を採用しました。

また、同時開催の「メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2019」では、「e-無線巡回」の開発者である日本製紙北海道工場白老事業所工務部長代理の藤山道博氏による講演が行われ、例年にない集客を得ることができました。

会場には、連日1万人以上、3日間で来場者が4万5千人を超え、大盛況のイベントとなりました。



▲ e-無線巡回の展示